

地の利生かした政策展開へ抱負

知久清志五霞町長初当選インタビュー



五霞町マスコットキャラクター「ごかりん」

五霞町の知久清志町長は4月の町長選挙にて初当選を果たし、5月1日町長就任となった。これまで、埼玉県庁にて福祉部長、退庁後には埼玉県医師会の事務局長を務め、福祉分野において活躍した。五霞町は都心から近く、圏央道や国道4号バイパスなど交通の利便性は高く、知久町長は地の利を生かした産業面の発展となるまちづくりを目指すほか、自身の経験を生かし、福祉の根本にある一人ひとりの幸せを追求していく意気込み。就任の抱負や今後の展望について話をうかがった。

町長を志したきっかけについては

知久 これまで埼玉県庁、埼玉県医師会と勤めてきたが、

地域のために何らかの形で働きたいという思いがあった。しかし、町長という選択肢はなく、地域のNPOやボランティア活動など地域に密着した形で何か活動がしたい。そのようななかで染谷前町長から「町長に立候補してみないか」と直接ではないが打診があり、思いもよらない展開となった。いろいろな人と相談した結果、やはり一声がかかるうちが華と言われることが多く、出馬を決意し、支援者の皆さまのおかげで町



プロフィール 知久清志(ちく・きよし) 1959年生まれ。63歳。立教大学法学部卒。83年埼玉県庁入庁。教育局、環境部、土木部を経て福祉部に配属。以後25年間福祉に尽力し、2018年には福祉部長を務める。20年3月退庁。休日は体を動かすことが好きでハイキングなどを行う。そのほか、旅行やスポーツなど幅広く経験があり、最近ではホットヨガを楽しんでいる。

新庁舎事業が本格化

本年度は基本計画に着手

「地の利を生かしたまちづくりはどのように考えているか」

知久 五霞町は、圏央道のインターチェンジ、国道4号バイパスなど都心から近く、

交通の利便性が高い。町の活性化には福祉だけでなく、産業の育成も必要となる。現状の産業団地がいっぱいなので、次の産業団地を計画し、企業を誘致していきたい。産業団地に企業が入れれば、町の雇用につながる。そうすれば移住者が増え、町の活性化になる。また、産業だけではなく観光においても同様だ。自然が豊かで、利根川をはじめ多くの河川があり、観光面においては非常に財産がある。23年度に入ってラジコンパークがオープンし、連日多くの人が訪れてきている。こういった財産を観光資源として、観光地へ誘導できる町内導線化を進めていきたい。観光地を結んで、小さな町からできる部分も生かしていきたい。



知久 五霞町は、圏央道のインターチェンジ、国道4号バイパスなど都心から近く、交通の利便性が高い。町の活性化には福祉だけでなく、産業の育成も必要となる。現状の産業団地がいっぱいなので、次の産業団地を計画し、企業を誘致していきたい。産業団地に企業が入れれば、町の雇用につながる。そうすれば移住者が増え、町の活性化になる。また、産業だけではなく観光においても同様だ。自然が豊かで、利根川をはじめ多くの河川があり、観光面においては非常に財産がある。23年度に入ってラジコンパークがオープンし、連日多くの人が訪れてきている。こういった財産を観光資源として、観光地へ誘導できる町内導線化を進めていきたい。観光地を結んで、小さな町からできる部分も生かしていきたい。



新庁舎整備へ動き出す



中央公民館敷地内に複合庁舎

公共工事についてはどうか

知久 役場新庁舎を公民館機能を複合した庁舎として、現在の中央公民館敷地内に計画している。基本構想をもとに、23年度に基本計画を策定。24年度以降に実施設計を行っていく。基本計画では

は住民の意見を取り入れていく。たいてい新庁舎を建設する場合、反対の意見が出る。ことが多いが、住民から建て替えたほうがいいという声を聞いた。住民とキャッチボールを密に行い、住民も楽しめるシンボリックな庁舎としていきたい。

町の事業の展望については

知久 安心・安全で、住民生活を守るということが基本にある。そこに活気があるまちづくりが続く。そういった意味では、福祉だけではなく、産業などにおいてニーズの高いことは何でもやろうと思う。

建設業者へのメッセージ

知久 建設業者の皆さんには、公共工事はもちろんのこと、災害時にも大変な協力をいただき感謝している。事業者の皆さんとは今後も協力関係を維持し、連携して地場産業の育成につなげていければと考えている。町が元気になるためには、建設業者の皆さんの力添えが欠かせない。行政と建設業者の皆さんと一緒に、まちづくりを進めていきたい。引き続きの御支援、御協力を願っている。

町政を進めていく上での抱負は

知久 やっぱ基本は住民基本のまちづくり。住民の声が届く町政が一番であり、時代の急速な変化にも対応しないといけない。現状維持のままでは時代に取り残されてしまうので、常に変革ができる行政。住民主体の変革を常に考えた行政を進めていきたい。

自身の経験はどのように生かすと考えているか

知久 埼玉県庁では25年間福祉部で、最終的には福祉部長を務めた。埼玉県医師会に入った時は、新型コロナウイルスのまん延が始まった20年で事務局長を経験した。そのため町政においては福祉に力を入れて経験を活かしていきたい。行政の役割は1番困っている人の視点に立ち助けること。

高齢化と少子化など課題は多くあるが

知久 高齢者については、人生100年時代と言われているなか、元氣なまま100年を過ごしていただくことが1番幸せだと考えている。そういった意味では、孤立化させないことが重要。高齢者の居場所づくりや、地域包括ケアシステムのなかですこっと暮らしすることができる仕組みを考えなければならぬ。在宅医療



初登庁では職員、支援者に出迎えられた

はこの人口規模では厳しい面もある。在宅支援に力をいれていきたいが、行政だけでなく、民間の力も必要なので連携を図ってきたい。医療・福祉・保健と、3要素の連携は絶対に欠かせないもの。今後は事業所や施設の理事長たちと話をし、実態を調査しつつ進めていきたい。子育ての充実についても同様で、特に子育てはとても大変な印象がある。まずは経済面の支援として保育料の無償化を実施。そういった応援をする中で移住定住につながることを期待している。何よりも子どもから高齢者まで、すべての人が生きがいをもって暮らしやすいと思うようにしていきたい。

魅力あふれるまちづくりに貢献します

五霞町建設業協会

(株)青木建設

猿島郡五霞町山王山278-1 TEL 0280-84-0022

板通(株)

猿島郡五霞町川妻220 TEL 0280-84-0229

(株)大塚工務店

猿島郡五霞町原宿台4-5-5 TEL 0280-84-3411

(株)岡島組

猿島郡五霞町原宿台3-31-1 TEL 0280-84-1968

小沢道路(株)

猿島郡五霞町幸主乙662-1 TEL 0280-84-0578

(株)五霞建設

猿島郡五霞町冬木730-1 TEL 0280-84-0577

(株)新栄開発

猿島郡境町伏木1373-1 TEL 0280-87-3122

(株)関口建設

猿島郡五霞町釈迦2483-2 TEL 0280-84-3830

(株)阪東組

猿島郡五霞町小手指1143-1 TEL 0280-23-5307

松沼建設(有)

猿島郡五霞町小手指723 TEL 0280-84-0241

(株)三浦工務店

猿島郡五霞町大福田733-5 TEL 0280-84-1257

五霞の未来を拓く知久町長を応援します